

水を掬ふ。 花を弄する。

今日の作家展2003 自然へのまなざし

川村悦子 児玉靖枝 斉藤典彦 本田健 山河全

2003年2月18日(火)～3月16日(日) 10:00～18:00 ※2月23日(日)のみ休館 入場は閉館の30分前まで 横浜市民ギャラリー



作品上左から 本田健<山あるき・五月>1996年 チャコールペンシル・紙・パネル 227.3×963.6cm ©上野則宏 川村悦子<蓮葉露II> 2002年 油彩・麻布・パネル 180.0×180.0cm 斉藤典彦<かのみず> 2001年 岩絵具・膠・絹・パネル 280.0×194.0cm
山河全<I'm on the bank#11>1990年 墨・水彩紙 112.0×162.0cm 児玉靖枝<Looking up-Leaves> (3点組のうち) 2000年 油彩・キャンバス 162.2×162.2cm ©森下忠夫

水を掬ふ。 花を弄する。



川村悦子 かわむら えつこ

1953年滋賀県長浜市に生まれる。京都市立芸術大学西洋画専攻科(現・大学院)修了。現在京都造形芸術大学教授。

1998年から発表している「蓮」シリーズでは、日々の心情や身の事柄を様々な蓮の姿に投影している。

<白蓮夢> 2001年 油彩・麻布・パネル 180.0×240.0cm



児玉靖枝 こだま やすえ

1961年兵庫県神戸市に生まれる。京都市立芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。現在成安造形大学講師。近年は1990年代の抽象的な表現から一転し、花などをモチーフにした具象的な傾向への展開を示す。本展では、最近作の金魚をモチーフにしたシリーズも出品。

<ambient light-SAKURA>(3点組のうち) 2002年 油彩・キャンバス 181.5×227.5cm 資生堂アートハウス蔵 ©タケミアートフォトス



斉藤典彦 さいとう のりひこ

1957年神奈川県平塚市に生まれる。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程満期退学。現在創画会会員、東京芸術大学美術学部助教授。一貫して人間存在や自然への根源的な問いを主題とし、近年は光や水という捉えがたい自然の現象をモチーフとする大画面を創出している。

<Water Land-40> 1998年 岩絵具・膠・絹・パネル 227.2×364.0cm



本田 健 ほんだ たけし

1958年山口県長門市に生まれる。山口県立萩工業高等学校卒業。1987年から岩手県遠野市の茅葺民家に暮らす。自ら撮影した写真に細かいマス目を引き、一マスごとに拡大しながら鉛筆で巨大な紙パネルに写し取っていく手法で、家の前の山や小川などの身近な四季を描く。

<山あるき-十一月> 2001年 チャコールペンシル・紙・パネル 300.0×400.0cm



山河 全 やまかわ たもつ

1954年福井県小浜市に生まれる。京都市立芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。現在京都造形芸術大学助教授。

1980年代後半より、フォトリアリズム的な手法で、川の流れやさざなみをクローズアップの視点でとらえた水墨画を発表。近年は、光と水面が織り成す諧調を幾何学的に表現する作品へと展開している。

<in my eyes #08> 1991年 墨・水彩紙 130.0×162.0cm

自然の樹花や山河などのモチーフは、古くから花鳥画や山水画などでも親しまれ、美術に深く結びついてきました。本展では、空や土や水といった自然界の要素と私たちとの様々な距離や関わりを描き、「いま」の時代を生きる私たちの心の在り方を表現する作家に着目します。彼らは、「絵画」という近現代の美術の歴史における伝統的な表現媒体をあえて選択し、高い技術力を追求しつつ、同時に、現代のグローバルな社会状況における表現者としての自らの位置を見据え、現代人としての表現を目指しています。絵画表現の可能性と、その内奥にある「見えない何か」への探求、その5人5様のアプローチは、会場で深みのある調和音を奏でることでしょう。出品作品数約45点。

「水を掬ふ。花を弄する。」とは、中唐の詩人・于良史(うりょうし)の詩の一節に由来する禅語「掬水月在手 弄花香满衣」(水ヲ掬スレバ月手ニ在リ 花ヲ弄スレバ香リ衣ニ満ツ)にインスピレーションを得たもので、見るものと見られるもの、人間と自然の二つの世界の対立を超えた、豊かな五感の交わりをイメージしたものです。

入場料 一般(18歳以上)500円 ※18歳未満無料

お問い合わせ 横浜市民ギャラリー 〒231-0031横浜市中区万代町1-1 横浜市教育局文化センター内

tel.045-224-7920 fax.045-224-7928

e-mail ycag@city.yokohama.jp URL <http://www.city.yokohama.jp/me/ycag/>

関連行事 出品作家によるギャラリートーク 3月1日(土) 13:30～本田健氏 14:30～斉藤典彦氏 会場にて

主催 「今日の作家展2003」実行委員会 横浜市民ギャラリー(横浜市芸術文化振興財団)

後援 神奈川新聞社 横浜放送局 TVKテレビ Fm.yokohama84.7 横浜市

表裏の作品: 児玉靖枝 <ambient light-SAKURA>(3点組のうち・部分) 2002年 油彩・キャンバス 181.5×227.5cm 資生堂アートハウス蔵 ©タケミアートフォトス

